

実務経験証明書

【証明を受ける者】

ふりがな		性別	男性・女性
氏名		生年月日	昭和 平成 年 月 日
現住所	〒	電話番号	— —
	—		
最終学歴		専攻学科	
卒業年月日	昭和・平成 年 月 日	卒業番号 (修了)	

上記の者は、当事業所において次の通り在職し、自動車の（点検・調整・分解）作業に従事（している・していた）ことを証明いたします。（ ）内は該当するものに○をつける。

在職期間	就職 昭和・平成 年 月 日より	年 ヶ月
	(退職・現在) 昭和・平成 年 月 日まで	

【証明を行う者】

証明年月日	平成 年 月 日	認証番号 (特定給油所)	
事業場名			
代表者氏名	代表者印 (印)		
事業所所在地	〒	電話番号 ()	—

【注意事項】

1. 上記の事実虚偽があった場合は、整備士の試験は受験できません。
2. オイル、タイヤ、灯火装置、ワイパーブレード等の交換作業のみは整備実務に含まれません。
3. 臨時で勤務（パートタイム、アルバイト等）の経験は、実務経験とはみなされません。
4. 実務経験短縮受験者は、最終学歴の欄のすべてを記入のうえ証明できる書面を提示のこと。
5. 一社の実務経験年数で受験資格の要件を満たさない場合は、当用紙を複写し数社分を合わせて添付して下さい。
6. 実務経験の証明先が認証工場（指定工場）・特定給油所でない方は、別紙【設備状況等証明書】の提出が必要となります。

設備状況及び作業内容等証明書(表)

【1.設備機器】 ※事業所にある工具類、計測機器類、設備機器等を記入してください。

1.	6.
2.	7.
3.	8.
4.	9.
5.	10.

【2.作業内容】 ※事業所で行っている自動車に関する作業内容を具体的に記入してください。

当事業所には、自動車の点検・調整を実施できる設備機器及び点検・調整作業場があります。

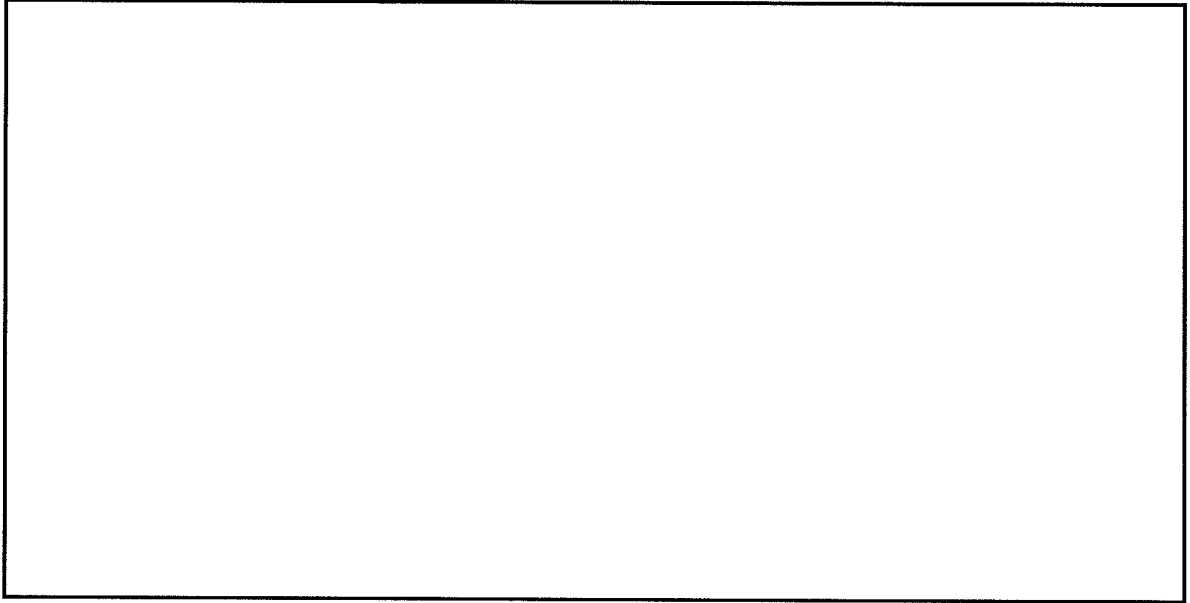
証明年月日	平成 年 月 日	認証番号	
事業場名			
代表者氏名	代表者印 (印)		
事業所所在地	〒 ー	電話番号 ()	ー

【注意事項】

1. 必ず事業所代表者が証明してください。設備機器及び作業内容は具体的に記入すること。
2. 上記の証明に虚偽の内容があった場合は、整備士の試験は受験できません。
3. 裏面に各写真を添付し、作業場の見取り図を描いてください。
4. 代表者本人が自分の証明をする場合や、実務経験としての判断が難しい場合には、国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部へ判断をゆだねる事になりますので、その際はご了承ください。

(裏)

【3.写真添付欄】※事業所にある工具類、設備機器、作業場内等の写真を添付してください。



【4.点検・調整作業場】 ※作業場の広さ（面積）を記入してください。

（間 口）_____ m × （奥 行）_____ m =（面積）_____ m²

【5.作業場見取り図】 ※作業場の見取り図を記入してください。

